

若年技能者の育成・技能継承をお考えの事業主・教育機関の皆さまへ

「第20回若年者ものづくり競技大会」入賞者のご紹介

若年者に目標を付与し技能を向上させることにより就業促進を図り、併せて若年技能者の裾野の拡大を図ることを目的として、職業能力開発施設、工業高等学校等において技能を習得中の若年者を対象に、「若年者ものづくり競技大会」が開催されています。

今回は、その入賞者の喜びの声と、今後に向けた抱負についてご紹介させていただきます。

敢闘賞 職種：機械製図(CAD)

宮城県工業高等学校 機械科3年

千代 愛久さん

今回の課題図面は、部品形状が例年より難しく、難易度が高いものでした。しかし、練習の成果を発揮



し、敢闘賞をいただくことができました。この貴重な経験を糧に、さらに技術力を高め、今後も成長できるよう頑張ります。



金賞 厚生労働大臣賞 職種：フライス盤

宮城県工業高等学校 機械科3年

佐々木 陽登さん

大会では練習の成果を発揮でき、金賞をいただくことができました。これまで、マイスターの方



や、後輩や同級生、先生方が技術指導や環境整備に協力していただいたことに感謝しています。今後は技能五輪に挑戦し、日本一、更には世界一を目指し頑張ります。



銅賞 職種：フライス盤

宮城県古川工業高等学校 機械科3年

中鉢 悠雅さん

入賞を逃した昨年の経験を生かし、今大会では、銅賞を取ることができて嬉しく思いま



す。大会では練習通りに上手い出来ない部分もありましたが、楽しく全力で作業することができたこの経験を今後の活動に繋げていきたいです。

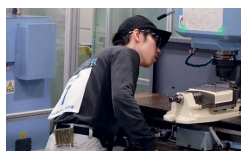


敢闘賞 職種：フライス盤

宮城県気仙沼沼洋高等学校 機械技術科3年

熊谷 拓さん

練習通りの動きはできませんでしたが、入賞できてよかったです。今後は今回のこと



を思い出し、今までよりも本番を意識した練習をして練習通りの動きが出来るようにしたいと思います。



敢闘賞 職種：建築大工

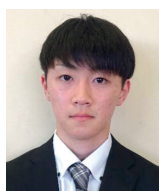
宮城県立大崎高等技術専門校 木の家づくり科2年

阿部 隼也さん

初めての全国場で敢闘賞を受賞することが出来てとても嬉しかったです。練習では一度も標準時間に間に合わず本番を迎えましたが、加工時間を大幅に短縮して、調整・組立



の時間を設けられ、成長出来たと感じました。この大会で学んだ加工の技術、作業の効率化、身の回りの整理整頓、人との関わり大切さなど、実際に就職して建設現場に出た際に活かそうと思いました。



銀賞 職種：業務用ITソフトウェア・ソリューションズ

宮城県工業高等学校 情報技術科3年

長澤 歩さん

目標としていた二大会連覇は叶いませでしたが、自分のベストを出し尽くし、銀賞を受賞することができ



ました。また、競技やその準備を通して、トレーニングや他の選手の作品などから多くを学び、大きな収穫を得ることができました。今年と昨年の経験を糧に、ICT技術を生かして人々の生活をより便利で安心できるものにし、多くの人を笑顔にできるエンジニアを目指して努力していきたいです。



若年技能者の育成・確保を図るため、建設業や製造業の分野で優れた技能と経験をもつ「ものづくりマイスター」を無料で実技指導や体験教室に派遣しています。

まずは、宮城県技能振興コーナーまで気軽にお問合せください。

TEL.022-727-5380 FAX.022-727-5381

宮城県技能振興コーナー

